

2022 年

受験体験記

Y.Y.さんのお母様

渋谷教育学園幕張中進学
開成中学合格
栄東東大特待 6年間特待合格
市川中学 特別奨学生合格

息子が南雲国語教室に入室したのは、5年生の春でした。毎回の授業を楽しみに通塾を続け、受験した全ての学校に合格をいただくことができました。

息子は小規模塾に通っており、算数と社会が得意科目でした。積極的に家庭学習をしていましたが、国語は苦手意識が強く成績も安定しませんでした。このままではいけないと思い、南雲国語教室にメールをお送りさせていただきました。体験授業のお誘いがあり、息子を連れて行きました。授業が楽しくすぐわかりやすく、すぐに馴染める環境であったため、入室させていただきました。

南雲先生の授業を受けるうちに、国語という教科の苦手意識がなくなりました。それから積極的に読書をするようにもなりました。授業で取り扱った文章に興味をもつようになり、出典の本を買って読み、面白いからその作者の他の本も買って読み、というように次から次へと読みたい本が常にある状態でした。少し難しい文章であっても、とりあえず読んでみようかな、もしかしたら知らない価値観や考え方に会えるかもしれないし、というような感じです。好奇心の芽を育てて伸ばしていただいたことは、一生の財産になるだろうと思っております。

新6年生になると、過去問個別対策演習に申し込みました。過去問だとより一層やる気になるようで、気合を入れて取り組んでいたように思います。

また、この時期に小規模塾を辞め、国語は引き続き南雲先生に、また理科と算数についても南雲先生のアドバイスやご支援のもと、心機一転、個別指導中心に切り替えました。

その後理科については、力学を基礎から徹底的に教えていただきました。模試のたびに見つかる弱点を補強していただき、最終的には得意科目として穴が見つからない状態になるほどに仕上げていただきました。

算数については、苦手単元であった立体図形と場合の数をどのように考えていけばいいのかという視点も含めて丁寧にご指導いただきました。家庭学習で進めていた開成の過去問の添削もお願い致しました。夏休み前には、算数だけであれば明日試験を受けても合格できるでしょうというお言葉を頂くことができました。

夏休みからは、南雲先生の夏期講習に参加するとともに、サピックスの夏期講習にも参加しました。いずれの講習も南雲先生からいただいたご指導を中心に取り組んでおりました。

9月以降は、引き続き南雲先生のご指導を受けつつ、サピックスのSS特訓に参加しました。

SS特訓は、良い意味で競争をしていたようです。席次は真ん中辺りでした。平日はSS特訓の指示された課題と過去問に取り組みました。

安易な逃げ道を求めるなど横道に逸れることもありましたが、最終的には意味がないということを知り、再び積極的に取り組んでくれるようになりました。この頃からサピックスの模試に限らず幅広く他の模試等も受験するようになり、より自信が深まった他、試験慣れにも繋がったと思います。

いよいよ受験の季節を迎え、我が家としては、4校、計5回の受験を決めました。息子はやはり、初回および結果の見えない中での2回目受験に対して緊張や不安と闘っていましたが、幸いな事にこれまでの努力と先生方からのご指導が実を結び、期待される最高の結果を得ることができました。このことがきっかけとなり、家庭内の雰囲気や緊張も格段に改善され、その後の良い結果につながったと考えています。

試験期間中においても、南雲先生からは優しいアドバイスを継続的に頂き、安心感につながっておりました。更には、最終的な進学校の決定に際しても、様々な方から情報を集めてくださり、進学に伴う不安要素を尽く取り除いてくださりました。

我が家として、南雲先生からの温かいご配慮無くして、このような素晴らしい受験生活はなかったと確信しています。また一切の懸念なく、晴れて春より進学が叶うという望外の結果を得られたことに対しても、ご支援に対する最大の感謝を申し上げ、体験記の結びとさせていただきます。本当にありがとうございました！